

東海大学大学院 2018年度 家族看護研究会



2018年10月27日 土曜日
13:00～16:00

家族看護学研究室では家族看護を様々な理論やツールを用いて事例分析を行っています。
今回の講師は、

栗田 智美 先生です。



『エンパワメントモデル』を用いて事例分析を行います。

事例紹介

30代の教育期にある母子家庭の家族
母親が末期の乳がん
『子どもへの病名をどう告知するか
最期の療養場所は…』

家族看護の視点で分析してみよう

栗田智美先生 鶴巻温泉病院 家族支援専門看護師

2009年に家族支援専門看護師の資格を取得され、情報量もスピードも圧倒的な現代において、複雑な状況に対峙するご家族に、改善策や打開策を提案するなど、所属施設にてご活躍されています。

場所：東海大学伊勢原キャンパス 1号館 第1会議室

アクセス：小田急小田原線「伊勢原駅」下車徒歩20分

バス10分（東海大学病院下車）

問合せ先：0463-93-1121(代表) 担当；井上

研究会ホームページ：<http://kazokuns.ihs.u-tokai.ac.jp>

メールアドレス：kazoku@tokai-u.jp

